

の公表

平成21年度下半期における予算の執行状況をお知らせします。(平成22年3月31日現在)
 問合せ 財政課☎内線321・322

広報はやま7月号

一般会計

一般会計歳入歳出予算は、87億8,432万4千円でスタートし、補正予算を加えた予算現額は101億3,509万6千円となっています。
 このうち歳入は、95億3,866万5千円を収入済みで、収入割合は94.1%です。
 歳出は、87.2%にあたる88億3,940万円を支出しました。

歳入

(単位：千円)

区分	予算現額	構成比 (%)	収入済額	収入割合 (%)
町税	5,814,913	57.4	5,901,400	101.5
地方譲与税	71,000	0.7	72,839	102.6
利子割交付金	29,000	0.3	24,492	84.5
配当割交付金	25,000	0.2	11,022	44.1
株式等譲渡所得割交付金	10,000	0.1	5,413	54.1
地方消費税交付金	210,000	2.1	227,256	108.2
ゴルフ場利用税交付金	24,000	0.2	22,989	95.8
自動車取得税交付金	55,000	0.5	42,539	77.3
地方特例交付金	78,208	0.8	76,485	97.8
地方交付税	52,013	0.5	50,536	97.2
交通安全対策特別交付金	5,500	0.1	5,284	96.1
分担金及び負担金	60,969	0.6	58,118	95.3
使用料及び手数料	187,006	1.8	166,498	89.0
国庫支出金	1,135,931	11.2	989,391	87.1
県支出金	611,767	6.0	429,719	70.2
財産収入	3,798	0.0	4,939	130.0
寄附金	103	0.0	105	101.9
繰入金	531,907	5.2	480,107	90.3
繰越金	575,594	5.7	575,595	100.0
諸収入	84,989	0.8	88,823	104.5
町債	568,398	5.6	305,115	53.7
合計	10,135,096	100.0	9,538,665	94.1

歳出

(単位：千円)

区分	予算現額	構成比 (%)	支出済額	支出割合 (%)
議会費	186,337	1.8	181,939	97.6
総務費	2,288,335	22.6	2,053,621	89.7
民生費	2,269,289	22.4	2,039,205	89.9
衛生費	1,480,906	14.6	1,213,548	81.9
農林水産業費	46,426	0.5	38,696	83.3
商工費	133,148	1.3	99,814	75.0
土木費	1,326,486	13.1	1,146,456	86.4
消防費	625,472	6.2	550,323	88.0
教育費	1,151,467	11.4	929,574	80.7
災害復旧費	7,820	0.1	6,311	80.7
公債費	587,142	5.8	579,189	98.6
諸支出金	878	0.0	724	82.5
予備費	31,390	0.3	0	0.0
合計	10,135,096	100.0	8,839,400	87.2

・税負担額 町民1人当り 173,538円
 町民1世帯当り 416,899円
 ・予算額 町民1人当り 302,468円
 町民1世帯当り 726,634円
 人口 33,508人 世帯 13,948世帯
 (平成22年3月31日現在 住民基本台帳)

特別会計

国民健康保険

国民健康保険特別会計歳入歳出予算は、34億1,427万1千円でスタートし、補正予算を加えた予算現額は36億8,783万9千円となっています。
 歳入は、93.9%にあたる34億6,157万1千円を収入し、歳出は、87.9%にあたる32億4,221万円を支出しました。

歳入

(単位：千円)

区分	予算現額	構成比 (%)	収入済額	収入割合 (%)
国民健康保険料	1,096,562	29.7	1,012,076	92.3
使用料及び手数料	6	0.0	6	100.0
国庫支出金	705,797	19.1	634,751	89.9
療養給付費等交付金	139,791	3.8	168,375	120.4
前期高齢者交付金	779,665	21.1	714,693	91.7
県支出金	125,438	3.4	137,953	110.0
共同事業交付金	293,914	8.0	267,443	91.0
財産収入	1	0.0	98	9,800.0
繰入金	362,870	9.8	337,360	93.0
繰越金	183,319	5.0	183,319	100.0
諸収入	476	0.0	5,497	1,154.8
合計	3,687,839	100.0	3,461,571	93.9

歳出

(単位：千円)

区分	予算現額	構成比 (%)	支出済額	支出割合 (%)
総務費	60,943	1.7	57,198	93.9
保険給付費	2,397,235	65.0	2,074,917	86.6
後期高齢者支援金等	453,151	12.3	415,419	91.7
前期高齢者納付金等	1,446	0.0	1,182	81.7
老人保健拠出金	71,276	1.9	65,329	91.7
介護納付金	175,807	4.8	160,651	91.4
共同事業拠出金	320,422	8.7	293,622	91.6
保健事業費	29,466	0.8	19,055	64.7
基金積立金	140,099	3.8	140,000	99.9
公債費	278	0.0	0	0.0
諸支出金	15,295	0.4	14,837	97.0
予備費	22,421	0.6	0	0.0
合計	3,687,839	100.0	3,242,210	87.9

保険料負担額 1人当り 103,022円 1世帯当り 186,268円 被保険者 10,644人 被保険者世帯 5,887世帯
 予算額 1人当り 346,471円 1世帯当り 626,438円 (平成22年3月31日現在)

財政状況

後期高齢者医療

後期高齢者医療特別会計歳入歳出予算は、6億8,216万9千円でスタートし、補正予算を加えた予算現額は6億8,431万8千円となっています。

歳入は、92.1%にあたる6億3,018万3千円を収入し、歳出は、89.1%にあたる6億999万3千円を支出しました。

歳入

(単位：千円)

区分	予算現額	構成比 (%)	収入済額	収入割合 (%)
後期高齢者医療保険料	405,481	59.3	360,408	88.9
使用料及び手数料	1	0.0	2	200.0
繰入金	267,130	39.0	258,094	96.6
繰越金	11,027	1.6	11,028	100.0
諸収入	679	0.1	651	95.9
合計	684,318	100.0	630,183	92.1

歳出

(単位：千円)

区分	予算現額	構成比 (%)	支出済額	支出割合 (%)
総務費	14,458	2.1	13,269	91.8
後期高齢者医療 広域連合納付金	668,121	97.6	596,259	89.2
公債費	109	0.0	0	0.0
諸支出金	627	0.1	465	74.2
予備費	1,003	0.1	0	0.0
合計	684,318	100.0	609,993	89.1

老人保健医療

老人保健医療特別会計歳入歳出予算は、824万2千円でスタートし、補正予算を加えた予算現額は3,465万4千円となっています。

歳入は、112.1%にあたる3,884万6千円を収入し、歳出は、61.5%にあたる2,131万1千円を支出しました。

歳入

(単位：千円)

区分	予算現額	構成比 (%)	収入済額	収入割合 (%)
支払基金交付金	3,806	11.0	642	16.9
国庫支出金	2,401	6.9	10,342	430.7
県支出金	601	1.7	0	0.0
繰入金	616	1.8	0	0.0
繰越金	27,226	78.6	27,226	100.0
諸収入	4	0.0	636	15,900.0
合計	34,654	100.0	38,846	112.1

歳出

(単位：千円)

区分	予算現額	構成比 (%)	支出済額	支出割合 (%)
総務費	5	0.0	0	0.0
医療諸費	7,232	20.9	1,307	18.1
諸支出金	20,009	57.7	20,004	100.0
予備費	7,408	21.4	0	0.0
合計	34,654	100.0	21,311	61.5

介護保険

介護保険特別会計歳入歳出予算は、22億1,350万8千円でスタートし、補正予算を加えた予算現額は22億8,299万8千円となっています。

歳入は、89.2%にあたる20億3,727万4千円を収入し、歳出は、84.5%にあたる19億2,977万3千円を支出しました。

歳入

(単位：千円)

区分	予算現額	構成比 (%)	収入済額	収入割合 (%)
介護保険料	455,679	20.0	466,847	102.5
使用料及び手数料	10,466	0.5	8,760	83.7
国庫支出金	426,396	18.7	369,491	86.7
支払基金交付金	631,286	27.7	540,541	85.6
県支出金	327,031	14.3	301,999	92.3
財産収入	60	0.0	59	98.3
繰入金	362,652	15.9	280,153	77.3
繰越金	69,323	3.0	69,323	100.0
諸収入	105	0.0	101	96.2
合計	2,282,998	100.0	2,037,274	89.2

歳出

(単位：千円)

区分	予算現額	構成比 (%)	支出済額	支出割合 (%)
総務費	66,289	2.9	59,272	89.4
保険給付費	2,095,151	91.8	1,813,864	86.6
保健福祉事業費	100	0.0	0	0.0
地域支援事業費	51,879	2.3	41,589	80.2
基金積立金	43,062	1.9	0	0.0
公債費	272	0.0	0	0.0
諸支出金	16,998	0.7	15,048	88.5
予備費	9,247	0.4	0	0.0
合計	2,282,998	100.0	1,929,773	84.5

下水道事業

下水道事業特別会計歳入歳出予算は、16億531万3千円でスタートし、補正予算を加えた予算現額は17億8,015万5千円となっています。

歳入は、81.4%にあたる14億4,942万9千円を収入し、歳出は、68.8%にあたる12億2,523万3千円を支出しました。

歳入

(単位：千円)

区分	予算現額	構成比 (%)	収入済額	収入割合 (%)
使用料及び手数料	209,808	11.8	170,581	81.3
国庫支出金	419,820	23.6	419,820	100.0
県支出金	20,590	1.2	4,088	19.9
繰入金	723,096	40.6	723,096	100.0
繰越金	67,839	3.8	67,839	100.0
諸収入	2	0.0	5	250.0
町債	339,000	19.0	64,000	18.9
合計	1,780,155	100.0	1,449,429	81.4

歳出

(単位：千円)

区分	予算現額	構成比 (%)	支出済額	支出割合 (%)
総務費	267,020	15.0	195,394	73.2
事業費	833,923	46.9	366,518	44.0
公債費	664,755	37.3	663,321	99.8
予備費	14,457	0.8	0	0.0
合計	1,780,155	100.0	1,225,233	68.8

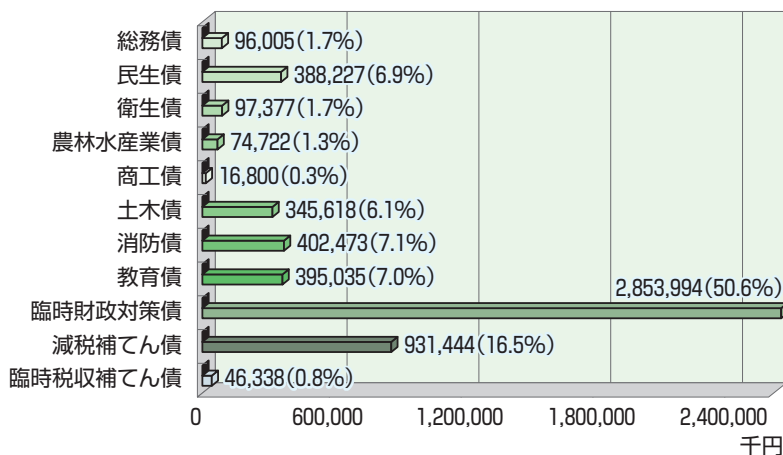
町債の現在高

(平成22年3月31日現在)

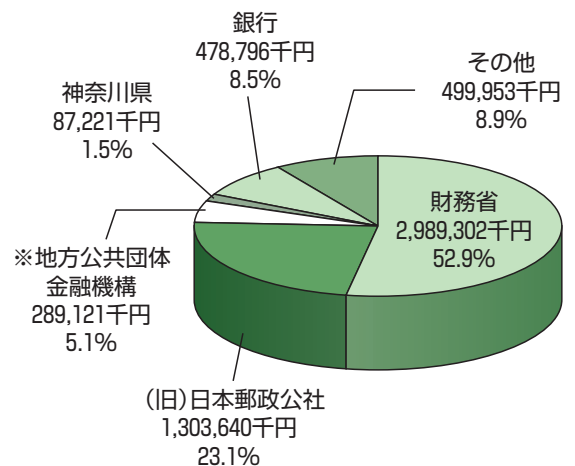
※地方公営等金融機構は、平成21年6月に地方公共団体金融機構に改組されたため地方公共団体金融機構として区分。

1 一般会計 計5,648,033千円

(1) 目的別内訳

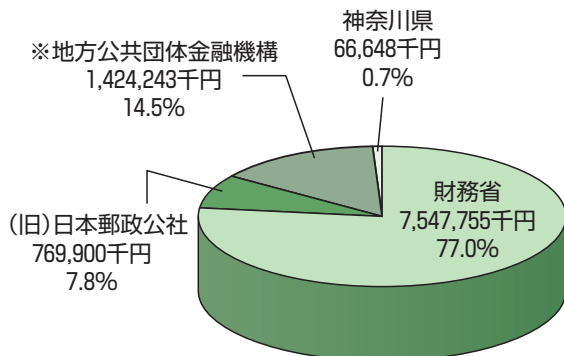


(2) 借入先別内訳



2 下水道事業特別会計 計9,808,546千円

借入先別内訳



町有財産の現在高

(平成22年3月31日現在)

種別	現在高	
公有財産	土地	1,095,227.34㎡
	建物	79,185.35㎡
	物権	105.75㎡
	有価証券	19,060,000円
	出資による権利	49,985,837円
基金	定額基金	170,829,321円
	土地	4,814.00㎡
	積立基金	1,153,602,836円

第二回参議院議員 通常選挙のお知らせ

投票日 七月一日(日)

投票時間 七時～二〇時

投票所 下記の町内十か所

第一投票所	木古庭会館
第二投票所	上山口会館
第三投票所	下山口会館
第四投票所	旧役場跡地仮設建物
第五投票所	葉山町役場一階ロビー
第六投票所	光徳寺仮設建物
第七投票所	堀内会館広間
第八投票所	長柄下会館
第九投票所	長柄会館大ホール
第十投票所	葉桜児童館ブレイルーム

《投票できる人》

年齢 平成二年七月一二日以前に生まれた人

住所 平成二二年三月二三日までに葉山町に住民登録(転入届)をした人

《投票案内》

投票所入場券(はがき)を各世帯へ郵送します。二人連記になりますので、各自切り離してお持ちください。

ださい。

《選挙公報》

候補者の氏名・政見などをお知らせする選挙公報は新聞折り込みします。

《新聞の種類》

朝日・読売・毎日・神奈川・東京・産経・日本経済

※新聞を購読されていない人は選挙管理委員会までご連絡ください。

郵送します。また、町内の公共施設や金融機関・商店等にも「選挙公報ボックス」を設置するのでご利用ください。

《期日前(不在者)投票》

選挙当日、仕事や旅行などの理由で投票できない人は期日前投票をご利用ください。

《期間と時間》

六月二五日(金)～七月十日(土) 八時三〇分～二〇時

《場所》

葉山町消防署一階会議室
車を利用する人は、消防庁舎裏の駐車場、または役場駐車場を利用してください。

てください。

《持参するもの》

投票所入場券
(手元に届いている場合は持参してください。入場券が無くても投票できます。)

※車いすを用意していますので必要な人は投票所の係員に伝えてください。

《その他》

○投票日当日、仕事や旅行等で町外へお出かけの場合、お出かけ先の選挙管理委員会から不在者投票ができます。ご利用は、あらかじめ不在者投票申請用紙を請求してください。請求先は葉山町選挙管理委員会、又は市区町村の選挙管理委員会です。(投票用紙は、お出かけ先の住所に送付します。)

○病院・施設等での不在者投票は、その施設等が不在者投票施設に指定されている施設であれば、その施設で不在者投票ができます。病院・施設等におたずねください。

《郵便による不在者投票》

身体障害者手帳等を持っていて下記の条件の人は、郵便による不在者投票ができます。郵便による投票をするためには委員会が発行する「郵便投票証明書」が必要になります。

りますので、選挙管理委員会にお問い合わせください。

《利用できる条件》

・身体障害者手帳
両下肢、体幹、移動機能の障害
…一級もしくは二級

心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸の障害
…一級もしくは三級

肝臓の障害…一級～三級
免疫の障害…一級～三級
・戦傷病者手帳
両下肢、体幹の障害
…特別項症～第二項症

内臓機能の障害
…特別項症～第三項症
・介護保険被保険者証
…要介護状態区分が要介護五

○在外投票
海外在住で葉山町の在外選挙人名簿に登録され、在外選挙人証を持っている人で、一時的に帰国している人は、第五投票所(葉山町役場)又は期日前投票所(消防署)で投票できます。投票の際は、「在外選挙人証」が必要ですのでお持ちください。

問合せ 選挙管理委員会 ☎内線四四〇

眼下に広がる湘南の海、景観も抜群 湘南国際村の今

特集

国際色豊か、活発な研究・研修活動・地域交流も盛ん

三浦半島のほぼ中央部、葉山と横須賀にまたがる丘陵地に広がる「湘南国際村」。村には時代の最先端を行く研究機関や企業の研修施設などが数多く立地するほか、国際会議なども開かれ、国際交流の拠点として、国内外から多くの人々が訪れます。

その一方で、地域に開かれた村づくりをめざし、湘南国際村フェスティバルや市民セミナーの開催など、地域交流の活動も盛んです。

豊かな緑に囲まれ、眼下に広がる青い海など、景観も素晴らしい「湘南国際村の今」を紹介しましょう。

湘南国際村

湘南国際村は、神奈川県が中心になり、国際化時代に対応した新しい「緑陰滞在型」の国際交流拠点づくりをめざして、平成六年に開村しました。村の総面積は、約一八八㊦で、実に東京デイズニーランドの四倍近い広さがあります。

現在、ここには国際会議場を備え、村の中核を成す湘南国際村センターをはじめ、総合研究大学院大学、地球環境戦略研究機関などの研究施設や企業の宿泊型研修施設などが集積し、さまざまな活動が展開されています。

研究・研修施設

① 湘南国際村センター

村のほぼ中央部にある中心的な施設で、開村と同時にオープンしました。国際会議場をはじめ、研修室、ホテル並みの機能を兼ね備えた宿泊室、飲食施設などを備え、学術会議を中心に、国際会議や企業研修、地域フォーラムなどに幅広く利用されています。また、飲食施設や宿泊施設は、個人をはじめどなたでも利用できます。

センターには、村の管理・運営を担う湘南国際村協会やかながわ国際交流財団の湘南国際村学術研究センターも入居しています。

② 総合研究大学院大学

村の北側に位置します。学問のさまざまな分野で先端的な研究を行う国内初の大学院大学で、平成七年に大学本部が湘南国際村に移転してきました。

この大学には、物理学や生命科学、高エネルギー加速器科学、文化科学といった各研究科が、国立天文台や国立民族学博物館など国内各地の大学共同利用機関をキャンパスとして設置され、優れた研究者の養成に努めています。また大学本部の葉山キャンパスにも先導科学研究科が置かれ、最先端の高度な教育・研究がなされています。

③ 地球環境戦略研究機関

村の東側に位置します。こちらも時代をリードする研究施設です。人口増加や経済成長が著しいアジア太平洋地域に焦点をあて気候変動や自然資源管理、持続可能な消費と生産などの様々な環境問題について、実践的かつ革新的な政策研究を進めています。

④ I-PC 生産性国際交流センター

生産性向上に資する研修・会議・交流の場として、国内外の産業界労使、学術団体、教育機関、官公庁を主として利用されています。また、神奈川県下の中学校や高等学校の勉強合宿等の利用もあり、毎年多くの学生がこの施設を訪れています。

⑤ 中央福祉学院（ロフォス湘南）

社会福祉にかかわる人材の養成や研修の中心拠点として、平成七年に設立されました。

「ロフォス（ギリシア語で丘の意）湘南」の愛称で親しまれ、社会福祉に従事している人の研修会や資格認定講習会などを実施しています。また、設立以来、地元貢献と地域交流の一環として、住民を対象としたコンサートや町内の六五歳以上の人を対象とした寄席を毎年実施しています。

この他、葉山エリアには民間企業の研修施設もあります。ファンケルの湘南研修センターと、現在建設中の第一三共の研修所がそれにあたります。隣接の横須賀エリアにも数多くの企業研修所があり、新入社員から幹部社員まで、年間を通して多彩な研修がされています。

地域交流

湘南国際村では地域に開かれた村づくりをめざし、地域と交流し、振興を支援する活動にも力を入れています。

「湘南国際村フェスティバル」

毎年、五月のゴールデンウィーク期間中（三～五日の三日間）に開催されます。

湘南国際村センターの正面玄関前を中心に、広い会場のあちこちで講



お知らせ



演会や展示、コンサート、物産展など多彩な催しが繰り広げられます。今年も「第六一回全国植樹祭二〇一〇かながわ」のサテライト会場の一つとして、湘南国際村で植樹祭が開催されたことから、会場内で特別講演会や苗木販売などが行われたほか、ものまねタレントの山本高広さんを招いてスペシャルお笑いイベントも催されました。

フェスティバル以外にも、地元中学校からの職場体験の受け入れ、地域の高齢者のためのイベント、公開講座など各施設独自で催しているものもあります。

湘南国際村維持管理のための寄附がありました

●寄附の概要

第一三共(株)より湘南国際村グリーンパークの維持管理に役立てていただきたいと「ふるさと葉山みどり基金」に寄附がありました。グリーンパーク内の外灯のLED化等に活用させていただきます。心より感謝します。(写真は目録贈呈の様子とLED化された外灯)。



●新施設に聞く!

湘南国際村の葉山町側最後の土地に研修施設を建設することになった、同社担当者に研修施設建設の経緯などを聞きました。

「葉山町に寄附をした経緯を教えてください。」

地域貢献は当社の理念の一つです。これからお世話になる葉山町の自然維持などに貢献できればと願って寄附をいたしました。

「なぜ、葉山町に研修所の建設をしたのですか?」

当社は、これまで全国に研修施設が分散して存在しており、集約化による効率化が一つの課題となっていたこと

から、新たな研修拠点を建設することになりました。場所の選定にあたっては、グローバル企業の研修所に相応しい周辺環境とインフラが充実していることが大きなポイントでした。湘南国際村は、「二一世紀の緑陰滞在型の国際交流拠点」をうたっている通り、都心部や空港からの交通アクセスも良好で、緑にも恵まれた閑静な環境にあることから、当社のイメージするロケーションにぴったりな場所でした。特に今回建設する葉山町側のこの地は、富士山や江ノ島を一望でき、海外社員も多く利用することから日本を感じてもらうには最高の場所です。

「施設はどの様に利用されるのですか?」

宿泊施設は一九〇人規模で、大中小の会議室に加え、国際カンファレンス室もあります。また、自然エネルギーを積極的に活用することで環境負荷低減を目指した施設になっております。国内外のグループ企業様々の研修やカンファレンスが年間を通じて、絶えず間なく開催される施設になると思います。

「どんな人材の育成をしたいのですか?」

社員がもっとも大切にしている「先進の志」「誠実さ」「情熱」という三つのスピリットがあります。社員の一人ひとりの個性を尊重しつつ、この三つのスピリットを最大限に引き出せるようなプロフェッショナルな人材育成をおこなっています。これにより、「革新的な医薬品を継続的に創出し、多様な医療ニーズに応える医薬品を提供することで、世界中の人々の健康で豊かな生活に貢献する。」という企業理念を実践できるグローバルな人材が活躍している企業を目指しています。

ビュースポット

高台にある湘南国際村は、緑がいっぱい。湘南の海と富士山を望む絶好のロケーションを誇り、ビュースポットがいくつもあります。

「湘南国際村グリーンパーク」

この公園は湘南国際村を横断する公園で、もともとも眺めの良い場所の一つです。展望広場からは、相模湾や富士山を望むことができます。ま



た、ここからの夕日はとても鮮やかであり、相模湾、富士山、夕日の組み合わせは非常に素晴らしいものがあります。

更に、毎年五月ごろには、植栽されているツツジが満開を迎えます。これは「かながわの花の名所百選」にも選ばれています。

その他横須賀エリア内のよこすか水道・水の広場にある給水塔も、三浦半島の突端から相模湾、東京湾の二つの海まで見渡せ格好のビュースポットです。

※写真提供 湘南国際村協会

【湘南国際村マップ】



※パンフレット「湘南国際村マップ」より